

会社概要

社 名	株式会社名取製作所【上尾市】		
代 表 者	名取 秀幸	業 種	自動車・同附属品製造業
従 業 員 数	45人	U R L	https://natori-mnf.co.jp/
事 業 内 容	・ 自動車部品の製造 ・ 金型・治具の製造・開発 ・ 難鋼材(チタン等)の加工 ・ スポーツ用義肢部品の製造・開発		
沿 革	昭和24年 創業 昭和53年 久喜菖蒲工業団地に工場新設 平成20年 代表取締役の名取秀幸就任 平成20年 ISO9001・14001統合版認証取得 平成29年 経済産業省中小企業庁のはばたく 中小企業・小規模事業者300社に選定 平成30年 経済産業省の地域未来牽引企業に選定 令和元年 塙保己一賞貢献賞受賞 令和2年 関東商工会議所連合ベストアクション表彰 令和5年 上尾市栄誉賞受賞 令和7年 東京都港区に東京オフィスを開設 令和7年 都産技研innovation partnership award受賞		 事業所の外観

「経営革新計画」に取り組んだきっかけ

＜当時の課題＞

- 金型を使用する従来の製造方法では、製品毎に曲げ型製作の必要があった。
- 製品形状ごとに金型の交換と段取り作業が必要であった。

＜解決への道筋＞

- フォーミング機の導入により製品毎の曲げ型を削減する。

「経営革新計画」のテーマと概要

テ ー マ	最新CNCフォーミング機導入によるプレス専用金型レスに向けた加工技術開発
計 画 期 間	平成30年4月～令和5年3月(5年計画)【平成31年4月承認】



従来の製造方法
【金型+プレス加工機】



金型製作



段取り



プレス加工

金型を使ったプレス加工は、同形状の部品を**大量に繰り返し**、**高精度**で生産できる

しかし一方で...

- ・ 製品形状ごとに金型の交換、段取り作業が必要
- ・ 金型製作の初期費用が高額、製作時間が掛かる

フォーミング機の導入により、製品形状ごとの金型の製作が不要になり、段取り時の金型の交換や調整の負担も軽減

製造スピードと効率が向上

課題解決のため**フォーミング機**を導入



品番の変更はプログラムを呼び出すだけ
＝段取り時間を大幅に削減！

1つの金型で、様々な形状の加工が可能
＝製品形状ごとの金型製作が不要！

付加価値額 29.9% UP
経常利益 819.1% UP

※計画前と計画後の比較



※会社HP

「経営革新計画」の実践

1. 製造スピードの向上

- ・フォーミング機の導入により、製品形状ごとの金型製作が最小限に抑えられた。
- ・プログラミング修正の対応により、段取り時の金型交換や調整が最小限に。
- ・機械操作の教育を徹底し、多能工化を推進。

2. 生産性の向上

- ・金型の材料費や製作時間の削減により、製作費やメンテナンス費を低減。
- ・リードタイムを短縮し、新製品の試作や生産開始までの期間を短縮。
- ・製造品目の多様化により、多品種少量生産への対応がより効率的に。
- ・製品ごとの金型数を最小限に抑え、金型管理の負担を軽減。



自動車部品



電気部品

「経営革新計画」の成果

- 計画期間中に付加価値額が約29.9%増、経常利益が約819.1%増と、大幅な成長を達成。
- 多様なニーズに対応するため、効率的かつ柔軟な生産方法を確立。
- 製造スピードと生産効率が飛躍的に向上。

成功の秘訣

○設備投資による生産効率の向上

- ・フォーミング機の導入により、金型製作の負担を軽減し、製造スピードを向上。
- ・プログラム修正の工夫で段取り作業を最小限に抑え、生産の柔軟性を高めた。

○多能工化による人材の活用

- ・操作教育を徹底し多能工化を推進することで、作業の効率化とスキルの底上げを実現。
- ・柔軟な人員配置が可能になり、多品種少量生産への対応力を強化。

○コスト管理と付加価値の向上

- ・金型の材料費や製作時間の削減により、コストを抑えつつ利益率を向上。
- ・製品ごとの金型管理を簡素化し、リソースの最適化を実現。

○市場ニーズに応じた迅速な対応

- ・柔軟な生産方式を確立し、多様な顧客ニーズに迅速に対応。

「経営革新計画」に取り組んでよかったこと

○生産体制の最適化と業務効率の向上

フォーミング機の導入やプログラム修正の工夫により、製造スピードと効率が飛躍的に向上。段取り作業の負担が軽減され、多品種少量生産にも柔軟に対応できる体制を確立できた。

○競争力の強化と新規市場開拓の可能性

新製品の開発に取り組むことで、新たな市場への進出の可能性が広がった。今後さらなる競争力の強化が期待され、企業の成長と安定性につながる見込みである。

これから「経営革新計画」に取り組む皆様へメッセージ

この取り組みが新たな変革のきっかけとなり、さらなる発展と飛躍につながることを願っています。挑戦を重ねることで、企業の成長のチャンスは無限に広がっています。



フォーミング機



代表取締役社長 名取 秀幸